

■プログラム

近代測量 150 年 — 測量の過去と未来 —

10:00～10:10 開会の挨拶

国土地理院長 川崎 茂信

【報告 午前の部】

10:10～10:40 防災教育支援
— 災害への備えに地理教育を活かす —

応用地理部長 中島 秀敏

10:40～11:10 国家座標と高精度測位
— 地殻変動補正システムの構築 —

測地部測地基準課長 岩田 昭雄

11:10～11:40 地理空間情報の更なる活用促進を目指した地理院地図の最近の取組

地理空間情報部情報普及課長 佐藤 壮紀

11:40～13:05 — 昼 休 み —

13:05～13:55 【特別講演】近代測量の黎明期と工部省

— その歴史的な意味を考える

東京大学大学院工学系研究科 教授 清水 英範

13:55～14:05 — 休 憩 —

【報告 午後の部】

14:05～14:35 国土を描いて 150 年
— 基本図のあゆみと最新の取組 —

基本図情報部国土基本情報課長 矢沢 勇

14:35～15:05 地理調査の歴史と今後
— 湖沼や火山の測量技術の変化を例に —

応用地理部環境地理情報企画官 諏訪部 順

15:05～15:35 マルチ GNSS を活用した GEONET の新たな解析手法について

測地観測センター電子基準点課長 檜山 洋平

15:35～16:05 地殻活動解明の道
— 測量技術・地殻変動解析技術の進歩を社会に活かす —

地理地殻活動研究センター長 藤原 智

16:05～16:10 閉会の挨拶

国土地理院参事官 鎌田 高造